



Rotary  国際ロータリー
第2620地区

**御殿場
ロータリークラブ**

<https://www.gotemba-rc.gr.jp/>

週報



御殿場
ロータリークラブ
モバイルサイト

第2775回 例会プログラム

- 例会場／YMCA東山荘講堂 ●開会点鐘／12：30
- ロータリーソング／奉仕の理想
- 内 容／御殿場市スポーツ協会
副会長 滝口兼光様 卓話

会員慶事

- 会員誕生日 2月4日 鎌野篤志君
- 夫人誕生日 1月22日 田代明人君 ご夫人 知子様
1月31日 鎌野篤志君 ご夫人 純子様
- 結婚記念日 2月3日 稲葉博之君 咲子様 ご夫妻
- 皆 出席 1月25日 渡辺修司君 (ロータリー歴16年)

会長挨拶

澁谷 一



本日の卓話は「年男大いに語る」です。4人の年男から卓話を頂きます。楽しみにお聴きしたいと思います。

今年は新年会が多く、1月20日(月)には御殿場青年会議所賀詞交換会に出席しました。新理事長は、元会員戸栗太平さんのご子息である戸栗哲平君、前理事長は、秋田敬君のご子息秋田大君とロータリーメンバー関係者が2年連続で理事長です。当日は、ロータリーメンバーでJCのOBも多数出席して、賑やかな会でした。

本日は職業に関してのお話をします。私は職業分類で木工品加工、実業は建具業という職業の関係で御殿場建具家具協同組合に所属しています。組合は昭和29年設立、初代代表理事は山口甚吾様、結成から70年が過ぎ、私も2年前まで6年間、代表理事をしていました。御殿場クラブOBでも、山口林男様、大庭健三様が所属してい

たと思います。組合は、設立前からあった太子講(タイシコウ)という会が発展して組合になったようです。現在でも事業の中に太子講事業が引き継がれていて、毎年2回の全体祭事(旅行と新年会)と毎月有志による食事をを行っています。

太子講に関して説明をすると、聖徳太子を職能神として信仰する同業の職人達が集まって、太子像を祀り、飲食、会合などを行うとあります。聖徳太子は西暦622年2月22日に49歳でこの世を去ったことから、1月21、22日に新年の祭典でお祀りします。職種として、少なくなった下駄屋、指物師、屋根葺き、井戸屋、鍛冶屋などの職人が太子講を行いました。この日は聖徳太子の掛け軸を飾り、お供えをします。先日1月21日に太子講新年会があり、神事を行ってから宴会でした。このように飲食をしたりするほか、賃金の協定をしたり、様々な申し合わせをしたり、職人仲間の運営にとっても大切な日でした。

ここみくりや地方は、まだまだ、寒い日が続いていますが、後10日ほどで節分、立春になり、確実に春に向かっていきます。メンバーの皆さまも、健康に留意されて日々お過ごしください。



会長挨拶はこちら

1/23の出席報告

会員数	出席計算に用いた会員数	出席者数	暫定出席率	前々回の確定出席率
55名	52名	46名	88.46%	100%

欠席者 (6名) 長谷川雅也君 大胡田明寿君 菅沼良将君 ※やむを得ず欠席される方は、高橋隆造君 田代明人君 豊山徹也君 午前9時50分までにご連絡下さい。



司会 勝又 淳君 出席報告 嶋田康一君 ソングリーダー 勝亦敦志君 《会員誕生日》秋田 敬君 石川又英君 勝又安彦君 梶 喜朗君

12/19のメーキャップ

- 10月20日 フードバンク 渡辺修司君
- 11月2日 オープンハウス 梶 喜朗君
- 11月2日 オープンハウス 勝亦敦志君
- 12月24日 北海道Eクラブ 長島和彦君
- 12月26日 テーブル会 大胡田明寿君
- 1月8日 東京ピースウイング 勝又安彦君
- 1月9日 北海道Eクラブ 高橋隆造君

ロータリーの友 1月号 おすすめトピックス

- P.8 四つのテスト
- P.61 (16) にっぽんふうど その由来をひもとく
- 北陸能登特別編



THE MAGIC OF ROTARY
ロータリーのマジック

次回
2月6日の
例会

- ★YMCA東山荘講堂
- ★12：30
- ★御殿場市長 卓話

年男大いに語る



勝間田太住君

今年是一年男ということで4名該当する中、72歳になる私がよもや最年長であるとは思ってなく、発表された時には愕然といたしました。自分ではまだまだ若いと思っている私がよもや長老とは思えず、しかも一番若い年男は36歳と聞いてショックで寝こむような気持ちになりました。しかも自分の年の1/2の差です。

今年の正月、同級生で市議会議員であった稲葉元也君や1つ年上の武藤さん等が突然亡くなり、このところ気持ちが暗くなっておりました。

巳年である蛇は脱皮を繰り返し、再生しながら強い生命力で生きていくと云われておりますが、所詮人は人です。病気にもなれば怪我も致します。少しでも怪我等をしないよう用心深くひっそりと生きていきたいと思っております。

先日先輩である山崎司法書士事務所へ行き、山崎先生とお会いしましたが、現役で業務をごなされるお姿に思わず感動し、憧れを持っております。

自分の体調等に気をつけつつ、何とか今年も頑張らなければならぬと肝に銘じております。

最長老年男 勝間田太住



芹澤隆博君

還暦は長寿を祝う風習の最初にくるもので、その長寿を祝う風習は中国の風習を取り入れたもので奈良時代から伝わる日本特有の風習だそうです。そしてなぜ還暦というかという読んで字のごとく暦が還る、60年で十干十二支が一巡して元の暦に還ることに由来。赤いちゃんちゃんこは赤子に戻り、もういちど生まれ変わって出直すという意味だそうです。ちなみに十干とは甲乙丙丁から始まる10の要素の順列を指し、この十干と十二支を順に組み合わせたもの、10と12の最小公倍数は60。つまり干支の組み合わせは60通りあります。この60の組み合わせを六十干支(ろくじっかんし)と呼ぶそうです。十二支にはそれぞれネズミ、牛、トラ、ウサギ、龍、蛇、馬、羊、猿、鶏、犬、イノシシといった動物が当てはめられるがこれは後付けで本来、十二支は植物が種子から成長して再び種子に戻るまでの姿を象形文字で表したもので動物とは全く関係がなかったそうです。

改めて還暦を迎える年になり、もっと成長しなければと思っているので、ロータリーの先輩方を見習いながら、少しでも大人に、そして立派なロータリアンとなれるよう努力してまいります。今後とも御指導の程宜しくお願い致します。



池上 司君

昨年は、妻、娘、母、姉の4名がそれぞれ異なる病気で入院するという、池上家にとっては災難となった1年でした(年末には娘の義父が交通事故で骨折、というオマケまで付きました)。ちなみに自分は、

睡眠時無呼吸症候群という病名をいただいて、現在シーパップという人工呼吸器みたいな機械を装着して毎日寝ています。

一方スポーツにおいては、昨年の年初には大学の箱根駅伝で母校が優勝、サッカーでは清水エスパルスがJ2優勝、プロ野球では横浜ベイスターズが日本シリーズ優勝と、自分が応援するチームがことごとく優勝しました。

こう振り返りますと、良いことと悪いことを相殺してゼロだったのかなというのが、昨年の1年間です。

今年是一年男の年なので、是非とも良いことづくめの年にしたいと思っております。早速箱根駅伝では母校が連覇し、正月早々、美味しいお酒をいただきました。

とは言え、良いことの反動が怖いことは昨年学んでいますので、良いことはこの位にしておいて、還暦という節目でもあるため、とにかく健康に気を付ける1年にしたいと強く思っています。本年もどうぞよろしくお願いたします。



柏原大地君

巳年の中でも、私が生まれた平成元年は「己巳(つちのとみ)」といい、この生まれの人は竜蛇または王様蛇というそうです。その特徴としては、短気で気まま、善悪両方に強く二重人格、世話好きで人情にもろい、敵視されることは少ない一方で味方が少ない、そして若い時は苦労が多いが晩年は幸運、といわれているそうです。今年で36歳になりますが、まだまだ若輩であり、幸運が訪れる晩年まであと何年苦労の時期が続くのかと不安でたまりません。

時が経つのは早いもので、御殿場の地に赴任させていただいてから、この4月で丸2年となります。この2年弱の間、仕事での苦労は尽きませんが、それでも明るく楽しく前向きに生活を送ることができているのは、御殿場ロータリークラブの皆さまとの交流があってこそであり、心から感謝しております。

我々保険業界では基本的に3年周期で支店長の異動があり、おそらく私が毎週一緒させていただけるのも残り1年になるかと思っております。諸先輩方から沢山のことを教わり、人としてもロータリアンとしても成長できる年にしていければと思っておりますので、本年もご指導ご鞭撻のほど、宜しくお願致します。

1/23のスマイル

● 発展の巳年にふさわしく、盛会な新年会、ご参加ありがとうございました。親睦活動委員会の皆様、ありがとうございました。 会長・幹事 **ビッグスマイル**

● 新年会へのご参加ありがとうございました。決算報告を各テーブルへ配布しておりますのでご確認ください。 親睦活動委員会 **ビッグスマイル**

	月日	時間	会場	内容	担当者
2025年 2月 御殿場RC 例会 プログラム	2/6 (木) (2776回)	12:30	YMCA東山荘 講堂	御殿場市長 卓話	会長・幹事
	2/13 (木)			祝日週休会	
	2/16 (日) (2777回)	13:00	プラサ ヴェルデ	Intercity Meeting	会長・幹事
	2/27 (木) (2778回)	12:30	富士スピードウェイ	企業訪問 富士スピードウェイ	職業奉仕委員会